

- 内航船員に関する情報交換 -
海技教育機構各校と当協会内航海運事業者の連絡会の模様

当協会は、2008年7月、「人材確保タスクフォース(以下、人材確保TF)」を設置し、優秀な日本人船員(海技者)の確保のための広報活動等を行っている。

活動に際しては、海技教育機関(大学、高専、海事教育機構)のニーズを的確に捉えることが肝要であることから、同教育機関との連絡会を設け、年2回、情報交換を行ってきたが、このうち、内航関係については特化することとし、2010年1月、人材確保TFの中に「内航ワーキンググループ(以下、内航WG)」を設置した。

今般、当協会は、内航WGが中心となり、海技教育機構の海上技術学校、海上技術短期大学校、および海技大学の先生と、当協会会員の内航海運事業者が、お互いの現状を理解するための、双方の実務担当者による情報交換のための連絡会を以下の通り東京と神戸にて実施した。

何れの会場も、初めに参加事業者から自社の状況等についての説明があり、続いて各学校より学生の現状等について説明があった後、自由な意見交換が行われた。また会議終了後、懇親会が行われた。

当協会は今後も当連絡会を継続して実施していくこととしている。

【東京会場】

日時：2010年6月7日(月)15:00～

場所：当協会会議室

出席：【機構】小樽・館山海上技術学校、宮古・清水海上技術短期大学校、海技教育機構

【当協会】12社15名、事務局



東京会場(連絡会)



東京会場(懇親会)

【神戸会場】

日時：2010年6月11日(金)15:00～

場所：海技大学校会議室

出席：【機側】口之津・唐津海上技術学校、波方海上技術短期大学校、海技大学校、海技教育機構

【当協会】9社12名、事務局



神戸会場(連絡会)



神戸会場(懇親会)